

平成21年度難病患者支援医療従事者研修〔2〕開催要領

1. 目的

難病患者及び家族が抱える入院・在宅療養上の不安等について、適切できめ細やかな支援を行うために、難病患者支援医療従事者に対して専門的な研修を行うことにより、適切な療養生活の確保と難病患者及び家族の生活の質の向上を図ることを目的とする。

また、今年度から新規事業として重症難病患者一時入院支援事業を開始したところであるが、一時入院と在宅でのより良い支援について、関係者が理解を深め検討する事を目的として本研修会を開催する。

2. 主催

島根県難病医療連絡協議会・島根県

3. 実施主体

(財) 島根難病研究所

4. 対象者

難病医療拠点・協力病院、病院、診療所、施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、保健所、市町村、等の難病患者支援医療・保健・福祉関係者

5. 日時

平成22年2月13日(土) 13:30~16:30 (受付13:15~)

6. 研修場所

パルメイト出雲

〒693-0001 出雲市今市町2丁目2065番地 (0853) 21-3818

7. 研修内容・日程

【あいさつ】 13:30~13:40

【活動報告】 13:40~14:20

① 重症難病患者の一時入院の利用実態について

島根県難病医療連絡協議会 難病医療専門員 佐藤 尚美

② (仮題) 重症難病患者の一時入院支援について医療現場から 発表者未定

③ (仮題) 重症難病患者の在宅療養について在宅支援の立場から

ひかわ生協 訪問看護ステーション チューリップ所長 河原 瑞恵 氏

【特別講演】 14:30~16:30

座長：島根県難病医療連絡協議会長 小林 祥泰 氏

講演：「地域で神経難病患者を支える」

講師：国立病院機構愛媛病院 神経内科医長 橋本 司 氏

愛媛県難病医療連絡協議会 難病コーディネーター 生駒 真由美 氏

質疑応答・意見交換(30分)

【閉 会】 16:30